

～ 日本海難防止協会シンガポール連絡事務所発SRO news ～
(Ref No : 24-019)

1 サモアの小島嶼国連合 (AOSIS) 議長としての任期が 2024 年で終了し、2025 年からはパラオが議長となる。

AOSIS の任務は、「気候変動」、「持続可能な開発」、「海洋」の 3 つの柱から成る。

AOSIS は「海洋」の柱に関し、プラスチックによる環境汚染によって一番責任を負うべきでない地域 (※太平洋地域) が破壊され続けるという惨状を終わらせるため、過去 5 回開催された国際プラスチック条約の政府間交渉委員会の場を含め、警鐘を鳴らし緊急の行動を提唱してきた。

サモア国連大使で AOSIS 議長の Fatumanava 氏は、「我々の国民は我々を頼りにしている。我々の究極の目的は、草の根レベルの人々を助けること、それが私たちの原動力である。」と語った。

[原文](#)

(2nd December 2024, PACNEWS)

2 台湾の頼清徳総統は 11 月 30 日から 12 月 6 日にかけて、米国ハワイを經由し、太平洋の同盟国であるマーシャル諸島、ツバル、パラオを国賓として公式訪問した。

ハワイでは、米国のペロシ下院議員と電話会談を行い、台湾に対する「中国の軍事的脅威」について議論した。頼総統のハワイ訪問前の 11 月 29 日、米国は総額 3 億 8500 万ドル相当の F-16 スペアパーツ、レーダーシステム、通信設備を台湾に売却することを承認している。

頼総統は 12 月 3 日、マーシャル諸島を訪問し、ハイネ大統領との会談を行った。頼総統はその後国会で演説し、マーシャル諸島の国営航空会社であるマーシャル諸島航空 (Air Marshall Islands) に新しい航空機を購入するための優遇融資を提供することを発表した。また、マーシャル諸島の食料安全保障の改善のため、豚のと殺場の建設を来年支援すると述べた。

12 月 4 日にはツバルを訪問し、テオ首相と会談し、台湾が 2021 年から建設を支援しているツバルの国会議事堂の模型を手渡し、二国間協力の強化を再確認した。台湾高官によると、ツバルは太平洋で唯一国会議事堂を持たない民主主義同盟国であるという。国会議事堂は来年前半に着工予定であり、完成は 2027 年 5 月を予定している。

12 月 5 日、6 日にはパラオを訪問し、ウィップス大統領と会談し、主要な二国間協力プロジェクト、太平洋地域の課題、国際問題に焦点を当てた協議を行った。頼総統はパラオ訪問中、台湾が支援するワンストップ庁舎の完成記念式

典に出席した。総工費 530 万ドルの同庁舎は 2021 年に着工され、税務、労働、入国管理、社会保障などの主要な行政サービスを一箇所に集約するものである。

[原文](#)

(1st December 2024, Pacific Island Times)

[原文](#)

(2nd December 2024, Taipei Times)

[原文](#)

(3rd December 2024, Taipei Times)

[原文](#)

(3rd December 2024, Reuters)

[原文](#)

(4th December 2024, TVBS)

3 11月13日、14日にミクロネシア連邦 (FSM) のチュークにおいて、米国との自由連合盟約 (コンパクト) の下での 2024 年合同委員会が開催された。米国防総省から、FSM の国境警備を強化し、地域の安全保障を強化するためのプロジェクトに係る最新情報が提供された。

米空軍は、2021 年の連邦航空局によるヤップ州における飛行場の改修プロジェクトへの 3700 万ドルの供与に加え、4 億ドルをかけて飛行場プロジェクトを同州で実施する予定であるという。このプロジェクトは、中国の軍備増強に対応し、戦略的に重要な太平洋地域における米軍の展開を可能とするためのものである。

このプロジェクトの他、米国防総省からは、ヤップの港湾改修、コスラエの商業港改修、ポンペイにおけるプレハブ倉庫建設、チュークの港湾基礎インフラの強化等に係るプロジェクトの状況について説明が行われた。

FSM のバカランド司法長官は、合同委員会に対し、FSM の法執行官が排他的経済水域のパトロールを行うための訓練研修プログラムについて、米国の支援を緊急に必要としていると述べた。また、ガーディアン級巡視船 (※豪州供与船) の機械トラブルに起因する困難が FSM の海上法執行能力を阻害していることが強調された。

同委員会では、米国沿岸警備隊の巡視船がこの地域で活動する際、その機会を活用し、同巡視船により FSM の離島へ人道物資を輸送する可能性についても議論された。

[原文](#)

(3rd December 2024, Pacific Island Times)

4 豪州とナウルは、安全保障、銀行、電気通信、その他重要インフラへの関与に係る協定を締結する。

豪州がナウルの予算に 1 億豪ドル (6395 万ドル)、警察と治安維持に 4000 万豪ドル (2558 万ドル) を提供する代わりに、ナウルが他国と安全保障協定を締

結するには豪州の署名が必要とし、豪州が実質的な拒否権を獲得することになる。

また、ナウルからベンディゴ銀行が撤退すれば、中国がこの空白地帯を利用して金融サービスに浸透していくことが懸念される中、本協定により、オーストラリア・コモンウェルス銀行が2025年からナウルでの銀行サービスを提供する。

本協定は、両国の国内手続きを経て、2025年中に発効する予定である。

[原文](#)

(9th December 2024, PACNEWS)

[原文](#)

(5th December 2024, Islands Business)

5 12月9日、バヌアツ政府は中国政府から、警察活動支援のためのパトロールボートの他、オートバイ20台、ジープ10台、4WD輸送車10台を含む機材の供与を受けた。これらの機材はバヌアツの各州で利用される。

[原文](#)

(10th December 2024, Vanuatu Daily Post)

6 12月10日、オーストラリア連邦警察 (AFP) は、22か国が加盟する太平洋警察長官会 (PICP) とともに、太平洋警察イニシアティブ (PPI) の一環として、クイーンズランド州ブリスベンのピンケンバに2つの重要な最新鋭施設であるPPI 開発調整ピンケンバ・ハブ及びピンケンバ・訓練センターを正式開設した。

開設式典には、AFP のカーショウ長官、豪州のドレイファス司法長官、PICP の各国代表者が出席した。

ピンケンバ・ハブは、太平洋島嶼国に設置されるセンター・オブ・エクセレンス及び太平洋警察支援グループ (PPSG) と並ぶ PPI の重要な柱の一つである。PPSG は太平洋全域の事案に対応するための多国籍警察部隊であり、既に10月にサモアで開催されたコモンウェルス首脳会議に派遣されている。

ピンケンバ・ハブは、PPSG の本部として機能するとともに、AFP の支援のもと、各国警察の訓練と能力開発を行う施設である。

近隣のピンケンバ・訓練センターは、最先端の警察訓練・教育施設である。模擬家屋、複数フロア、暗闇のシナリオなどを再現でき、実際の緊急事態を想定したバーチャル・トレーニングが提供される。

さらに、12月10日、サモアのシュスター警察・刑務所大臣は、パプアニューギニア、フィジーに続き、科学捜査に特化した3番目のセンター・オブ・エクセレンスをサモアに設置することを発表した。中国が建設し、6月に開校したサモア警察学校を使用する予定であるという。

[原文](#)

(10th December 2024, PACNEWS)

[原文](#)

(12th December 2024, Radio NZ)

7 パプアニューギニア (PNG) のトカチェンコ外相は、米国が PNG との防衛協力協定に基づき、PNG のインフラ整備と軍事訓練に 10 年間で 8 億 6400 万ドル以上を拠出すると明らかにした。

2023 年 5 月に調印された同協定は、米軍に、ロンブルム海軍基地を含む 6 つの港湾と空港への自由なアクセス権を与えるものである。

PNG の 2025 年国家予算では、国防費として 1 億 920 万ドルが計上されており、今後数年間で 1 億ドルに減少すると予測されている。

ローウィー研究所の太平洋島嶼国プログラムのディレクターであるソラ氏は、トカチェンコ外相が公表した金額はかなりのもので、太平洋最大の国である PNG の規模に見合った、安全保障と法執行のために必要とされる高レベルの支援になると述べた。しかしながら、公表された額のうちどれだけが議会を通過し、実施に至るのか疑問もあるという。

同氏はまた、「過去数十年にわたる豪州の対 PNG 支援の範囲と規模を忘れてはならない。豪州と米国は、PNG と安全保障に関する協定を結んでいるため、同国の安全保障について今後緊密に連携していくことになる。」と述べた。

[原文](#)

(12th December 2024, PACNEWS)

8 12 月 12 日、豪州のアルバニージー首相とパプアニューギニア (PNG) のマラペ首相は、豪州で合同記者会見を行い、2023 年 12 月に署名された二国間安全保障協定が発効したことを発表した。

本協定には、新たな警察施設の建設、巡視船の供与、採用支援、訓練支援、科学捜査支援など、PNG の警察に対する支援が含まれている。

[原文](#)

(12th December 2024, NBC)